

西日本を中心とした集中豪雨で甚大な被害

令和3年8月11日～19日



大雨による倒木（内山田）

桂川町の被害状況

区分		被害数
土木関係	がけ崩れ	3箇所
高齢者等避難	土砂災害のおそれ 桂川町全世帯6,247世帯（13,232人）	
避難指示	土砂災害警戒情報発令 桂川町全世帯6,247世帯（13,232人）	
避難者数	9世帯（14人）	

令和3年8月27日現在

8月11日から19日にかけて、西日本を中心に停滞した前線の影響により、西日本から東日本にかけての広い範囲での記録的な大雨となり、特に九州地方では甚大な被害となりました。本町においては、この前線の影響により8月11日から14日までの期間降水量は594.5mmを観測し、これは、8月の平年の月降水量を大幅に超える数値となります。特に、13日13時から14日13時までの24時間降水量は、305.5mmとなり非常に激しい雨となりました。本町における被害状況については、左表をご確認ください。

今回の長雨により、今現在でも地盤が緩んでいる可能性があり、少量の雨でも土砂災害などが発生するところと考えられますので、引き続き警戒を怠らずご注意ください。また、9月以降も台風上陸などの可能性も考えられます。少しでも身の危険を感じた場合は、迷わず避難をお願いします。

防災無線を活用した避難の案内なども行っております。雨の影響で内容が聞き取れない等の場合は、フリーダイヤルで直前の放送内容を聞くこともできますので、ご利用ください。

☎0120・957・533（無料）

身の危険を感じたら迷わず避難を！